

令和2年度から使用する小学校用教科用図書の答申書

教科名 外国語

番号	発行者略称	教科書番号
観点	東書(東京書籍)	<NEW HORIZON Elementary English Course> 501・502、601
取扱内容  各学年の目標・内容等	<p>○ 「聞くこと」については、ゆっくりはっきりと話されれば、基本的な表現や具体的な情報を聞き取ったり、短い話の概要をとらえたりするよう、次のような学習活動を取り上げている。</p> <p>第5学年～ 友達と名前や好きなもの・ことについてのやり取りや、名刺交換をしながら聞き取る活動。友達の学んでみたい教科や将来なりたい職業について聞き取る活動。</p> <p>第6学年～ 自己紹介を聞いて、名前や出身国、誕生日、好きなもの、できるスポーツなどを聞き取る活動。いろいろな国の子供たちが夏休みにどんなことをして、どう思ったのかを聞き取る活動。</p> <p>○ 「読むこと」については、活字体で書かれた文字を識別し、その読み方を発音できるような学習活動や、音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語句や基本的な表現の意味が分かるよう、次のような学習活動を取り上げている。</p> <p>第5学年～ 小文字、大文字、形の似ている小文字、形の似ている大文字を読む活動。メニューを見て必要な情報を読み取る活動。</p> <p>第6学年～ 世界の国々について紹介する文や環境問題について書かれた文の内容を読み取る活動。</p> <p>○ 「話すこと [やりとり]」については、基本的な表現を用いて指示、依頼をしたり、それらに応じたりするよう学習活動や、簡単な語句や基本的な表現を用いて伝え合うことができるような学習、質問したり質問に答えたりして伝え合うよう、次のような学習活動を取り上げている。</p> <p>第5学年～ 教室をオリジナルタウン、机を地図の建物に見立てて「町にあったらよい場所カード」をおき、道案内をする活動。メニューを考え、それらをトレイに置いて、買い物をする活動。</p> <p>第6学年～ おすすめの国や町が同じ友達どうしてグループになり協力してポスターを作り、旅行代理店役の発表を聞き、客役は質問をする活動。学校行事を通して小学校生活をふり返り、いちばん思い出に残った行事をたずね合う活動。</p> <p>○ 「話すこと [発表]」については、日常生活に関する身近で簡単な事柄や自分のことや、自分の考え、気持ちなどについて、簡単な語句や基本的な表現を用いて話すことができるよう、次のような学習活動を取り上げている。</p> <p>第5学年～ 自分の住んでいる地域には、どのようなもの(施設)があるのか紹介する活動。自分が住んでいる町では、どのような職業の人たちが働いているのか紹介する活動。</p> <p>第6学年～ メッセージを伝えたい外国の人を決め、メッセージカードを作り、その人に伝わるように工夫しながらスピーチをする活動。身の回りのもの(持ち物・動物・食べ物など)から世界と自分のつながりをさがし、相手に伝わるように工夫しながらスピーチをする活動。</p> <p>○ 「書くこと」については、大文字、小文字を活字体で書く学習活動や、語順を意識しながら簡単な語句や基本的な表現を書き写したり、自分のことや身近で簡単な事柄について簡単な語句や基本的な表現と用いて書いたりすることができるよう、次のような学習活動を取り上げている。</p> <p>第5学年～ 友達同士で誕生日にほしいものについてたずね合い、分かったことを表に書く活動。日本の好きな季節、その理由、その行事であることを四季ポストカードに書く活動。</p> <p>第6学年～ 友達と協力して、社会科地図帳などを使いながら、国と有名なものの名前を書く活動。それぞれの地域にどんな生き物たちが暮らしているのか、また、それが何を食べているのかについて書く活動。</p>	

<p>内容の構成・排列・分量等</p>	<p>○ 内容の構成・排列については、次のような工夫がなされている。</p> <p>第5学年～ 同世代のキャラクターたちの日常を描いたドラマ仕立てのストーリーによって児童が自らの日常生活と重ねることができ、社会に開かれた教育課程の実現につながっている。日本に暮らす外国の人々向けに「広域避難場所」を多言語で表示した標識を通して、東日本大震災などの自然災害から得た教訓を学び、E S D教育（持続可能な社会づくりの担い手を育む教育）・防災教育につなげることができる。日本の伝統文化「落語」を取り上げ、文化の違いを超えて通じる「笑い」について取り上げているという特色がある。</p> <p>第6学年～ 2年間を通じて「特別の教科 道徳の四つの視点」に学習の流れを関連させ、6年後半では生命や自然のテーマを扱っている。教育のSDGs（「質の高い教育をみんなに」）に対応して、自然とのつながりを扱っている。地球上に暮らすすべての生き物の住む場所や食物連鎖を考える題材になっている。英語で表現することにより、世界の人々と共通の話題として用意することができるようになっている。Over the Horizonでは水の循環にも注目させている。世界とのつながりを経済や食育でも意識した題材を扱っている。キャリア教育に関する題材を取り上げ、勤労を重んじ、主体的な生き方を考える態度を養うことができる。以上のような特色がある。</p> <p>○ 内容の分量については、次のようになっている。</p> <p>第5学年～ 総ページ数は96ページ。巻末にローマ字表、アルファベットの大文字小文字の書き方、アクセント、絵カード、コミュニケーションカードが用意されている。（A4判）</p> <p>第6学年～ 総ページ数は96ページ。巻末に音と文字、絵カード、コミュニケーションカード、アルファベットチャートが用意されている。（A4判）</p>
<p>使用上の配慮等</p>	<p>○ 学習意欲を高める工夫については、次のようになっている。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・特別支援教育への配慮……特別支援教育の専門家の助言の下、文字認識のつまずきポイントに留意して、全ての児童にとって「分かりやすい（＝読みやすく、書きやすい）」新ユニバーサルデザインを採用している。従来のもとの違いは、bとd、pとq等の丸い部分は正円にはせず、あえて不均等にして、読むときの視覚的な混乱を回避している。</li> <li>・ユニバーサルデザインへの取組……単元のテーマに沿った明確な目標のもと、聞くこと、話すこと、読むこと、書くことなどの活動を紙面上の定位置に配置することで、学習の流れを分かりやすく示してある。</li> </ul> <p>○ 今主体的に取り組むことができるような工夫については、次のようになっている。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・デジタルコンテンツの充実……教員も児童も、一斉授業・個別学習など、必要や環境に応じて使えるように、英語の音声や、活動の手順・海外情報の映像などは、デジタル教科書や各種教材、教師用指導書とは別にQRコード・URLからも活用できるようになっている。</li> <li>・学び方を導引する体様の工夫……児童が書き込んだり切り貼りをしたりする本体は、各学年とも書き込みなどの活動用スペースにゆとりのあるA4サイズになっている。また、絵辞書としてPicture Dictionaryは、携帯に便利なAB版になっている。どちらも児童の学びの足跡が記録に残るポートフォリオになる。</li> </ul> <p>○ その他</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・評価への対応……目標（CAN-DOリスト）を明示し、評価のアカウントビリティ（説明責任）にも活用できる確認・振り返りパートとの密接な結びつきを持たせている。</li> <li>・小学校中学年・中学校・高等学校接続への工夫……文部科学省発行の中学年外国語活動教材『Let's Try!』で慣れ親しんだ言語材料を、各Unit導入パートの音声でスパイラルに取り扱うことによって振り返り、円滑な接続が図れるように構成されている。</li> </ul>
<p>その他</p>	<p>○ 2年間使用するPicture Dictionary（教科書番号502）が付いているという他の教科書にはない、この教科書のみの特徴がある。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・メトロノームを使ったリズム（QRコード・URLからも活用可能）に乗せて英語の基本的な語彙を発音練習することによって、日本語とは異なるリズムに気づき、理解しようとする態度を養うことができる。総ページ数は48ページ、AB版。</li> </ul>

令和2年度から使用する小学校用教科用図書 の 答申書

教科名 外国語

番号	発行者略称	教科書番号
観点	開隆堂(開隆堂)	<Junior Sunshine> 503、603
取扱内容  各学年の目標・内容等	<ul style="list-style-type: none"><li>○ 「聞くこと」については、ゆっくりはっきりと話されれば、基本的な表現や具体的な情報を聞き取ったり、短い話の概要を捉えたりするよう、次のような学習活動を取り上げている。 第5学年～ 友達の自己紹介やできることについての発表を聞いたり、友達が出すクイズの情報を聞き取ったりする活動。 第6学年～ 友達の行きたい国や夏休みにしたことを聞いたり、夏大三角や七夕の物語を英語で聞いたりする活動。</li> <li>○ 「読むこと」については、活字体で書かれた文字を識別し、その読み方を発音できるような学習活動や、音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語句や基本的な表現の意味が分かるよう、次のような学習活動を取り上げている。 第5学年～ 教科書後半にある「文字に慣れよう」のコーナーで「単語を読もう。」の学習をしたり、登場人物たちのヒーローについて読んだり、十二支の物語を英語で読んで日本の文化を英語で味わったり、Let's Read and Thinkのコーナーで題材に関連した内容を読んだりする活動。 第6学年～ 教科書後半にある「文字に慣れよう」のコーナーで「音と文字の関係」を学習したり、夏休みの思い出の例などの内容のLet's Read and WriteやLet's Read and Thinkのコーナーで題材に関連した内容を読んだりする活動。</li> <li>○ 「話すこと[やりとり]」については、基本的な表現を用いて指示、依頼をしたり、それらに応じたりするような学習活動や、簡単な語句や基本的な表現を用いて伝え合うことができるような学習、質問したり質問に答えたりして伝え合うよう、次のような学習活動を取り上げている。 第5学年～ 友達と誕生日をたずね合ったり、英語で道案内や料理の注文をしたり、友達の自己紹介を受けてやりとりしたりする活動。 第6学年～ 友達と生活時間をたずね合ったり、行きたい国を紹介し合ったり、スポーツについて話したり、友達に何かを誘ったりする活動。</li> <li>○ 「話すこと[発表]」については、日常生活に関する身近で簡単な事柄や自分のことや、自分の考え、気持などについて、簡単な語句や基本的な表現を用いて話すことができるよう、次のような学習活動を取り上げている。 第5学年～ 自分や家族のできること、できないことを発表したり、児童の憧れの人について発表したり、自分が住む地域の名産物や自然を紹介したりする活動。 第6学年～ 行きたい国、おすすめの国を紹介したり、日本の食文化、名所、自然、祭りを英語で紹介したり、中学校生活で楽しみたいこと、頑張りたいことを考えて発表したりする活動。</li> <li>○ 「書くこと」については、大文字、小文字を活字体で書く学習活動や、語順を意識しながら簡単な語句や基本的な表現を書き写したり、自分のことや身近で簡単な事柄について簡単な語句や基本的な表現を用いて書いたりすることができるよう、次のような学習活動を取り上げている。 第5学年～ 教科書後半にある「文字に慣れよう」というコーナーで「アルファベット、文の書き方」を学習したり、名刺に名前をローマ字で書いたり、年賀状を英語で書いたりする活動。 第6学年～ 短冊に夏休みにしたいことを書いたり、夏休みにしたことを書いたり、小学校生活でお世話になった人に感謝の手紙を書いたりする活動。</li></ul>	

<p>内容の構成・排列・分量等</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 内容の構成・排列については、次のような工夫がなされている。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・全ての課の始まりに、その課の出口を見通せるリスニング活動が置かれている。課の出口であるLet's Tryに向けて、ターゲットになる英語表現を使った活動を段階的に繰り返して、出口のアウトプット活動ができるように構成されているという特徴がある。</li> <li>・教科書後半に「文字に慣れよう」のコーナーが設けられている。音と文字の関係や英語で書く時の基礎的なルールを、本課と並行して学習することができるようにされているという特徴もある。</li> </ul> </li> <li>第5学年～ 身近な社会との関わりを意識することから始めることで幅広い知識と教養を身につけられるようになっている。</li> <li>第6学年～ 身近な場面を扱うことから始め、徐々に世界各国の文化や人物を取り上げることで幅広い知識と教養を身につけられるようになっている。</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 内容の分量については、次のようになっている。 <ul style="list-style-type: none"> <li>第5学年～ 総ページ数は119ページ。巻末に「発音クリニック」、「この教科書で学んだことリスト」、「単語リスト」、「絵カード」、「ローマ字表」、「アルファベット」が用意されている。(AB判)</li> <li>第6学年～ 総ページ数は127ページ。巻末に「中学校へつなげよう」、「発音クリニック」、「この教科書で学んだことリスト」、「単語リスト」、「絵カード」、「ローマ字表」、「アルファベット」が用意されている。(AB判)</li> </ul> </li> </ul>
<p>使用上の配慮等</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 学習意欲を高める工夫については、次のようになっている。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域題材を数多く掲載して、児童が興味・関心を持って学習を進められるようにしている。(第5学年)</li> <li>・多彩な職業を示すことで、児童の興味・関心を引き出すようにしている。(第6学年)</li> <li>・題材の排列は児童の学校生活カレンダーにあうように組んでいて、児童の興味・関心に沿った学習を展開するようにしている。</li> <li>・文法指導中心の教え方とはならないように、英語表現の必然性を持たせる場面設定で、自然に身につけられるようにしている。</li> </ul> </li> <li>○ 主体的に学習に取り組むことができるような工夫については、次のようになっている。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・巻頭に「CAN-DOマップ」、そして各課末に「ふりかえりをしよう」の欄を設け、学習を振り返らせるよう工夫している。</li> </ul> </li> <li>○ 使用上の便宜については、次のようになっている。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・巻末に学習した「単語リスト」や「ローマ字表」、「アルファベット」などのページを掲載している。</li> <li>・英語の文字を初めて「読む」、「書く」ことに慣れ親しむことになるため、手書きに近い書体が使用されている。また、小文字を書きやすくするように、英語の4線の幅を4:5:4の間隔に設定されている。</li> <li>・全ての児童が学習しやすいよう、判読しやすい配色にするなど工夫されている。</li> <li>・「文字に慣れよう」のコーナーでは、鉛筆で書きやすく消しゴムで消しやすい特別な用紙を使用している。</li> <li>・他教科との横断的な学習ができる活動を設定し、該当箇所には教科マークが付いている。</li> </ul> </li> </ul>
<p>その他</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 巻末に「絵カード」が綴じ込まれており、切り離して言語活動の充実が簡単に行うことができるという特徴がある。</li> <li>○ 音声や動画のウェブページにすぐつながるように、QRコードが用意されている</li> </ul>

令和2年度から使用する小学校用教科用図書の答申書

教科名 外国語

番号	発行者略称	教科書番号
観点	学図(学校図書)	<JUNIOR TOTAL ENGLISH> 504、604
取扱内容  各学年の 学習指導要領の 総則及び各教科・ 内容等	<p>○ 「聞くこと」については、ゆっくりはっきりと話されれば、基本的な表現や具体的な情報を聞き取ったり、短い話の概要をとらえられたりするよう、次のような学習活動を取り上げている。</p> <p>第5学年～ クラスメートのみんなと日常生活で起こるストーリーを展開し、学校内で先生から友達に質問している内容を聞いたり、何気ない日常や生活を題材に交流し各場面で話を聞いたりする活動。</p> <p>第6学年～ 出身地や見たもの食べ物、自分の町にあるもの、そこで出来ること、また、夏休みの絵日記やいった場所を話している友達の話の話を聞いたり、中学校でしたいことを聞く活動。</p> <p>○ 「読むこと」については、活字体で書かれた文字を識別し、その読み方を発音できるような学習活動や、音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語句や基本的な表現の意味が分かるよう、次のような学習活動を取り上げている。</p> <p>第5学年～ 数字の数え方や学校内施設の名称、一日の生活を表す言葉の読み方、そのほか犬と女の子の物語を読む活動。</p> <p>第6学年～ パンフレットに書いてあるパフェの単語や友達が食べた行事食をまとめた文、小学校での思い出や、将来なりたいものを書いた文を読む活動、ベルと家族の物語を読む活動。</p> <p>○ 「話すこと[やりとり]」については、基本的な表現を用いて指示、依頼をしたり、それらに応じたりするような学習活動や、表現を用いて伝え合うことができるような学習、質問したり質問に答えたりして伝え合うよう、次のような学習活動を取り上げている。</p> <p>第5学年～ 学校内での日常会話、また、季節ごとのイベントで友達との会話を英語で話す活動。</p> <p>第6学年～ 好きな食べ物や見たい祭りやしたいこと、それらの気持ちを表す表現のやり取り、行きたい場所を訪ね答える表現、ある人のことを紹介したりたずねたり聞き言うことをする活動。</p> <p>○ 「話すこと[発表]」については、日常生活に関する身近で簡単な事柄や自分のことや、自分の考え、気持ちなどについて、簡単な語句や基本的な表現を用いて話すことができるよう、次のような学習活動を取り上げている。</p> <p>第5学年～ 自己紹介をしたり、持ち物の紹介や一日の予定を話したり、クラスみんなで旅行に行くならどの国に行きたいか発表する活動。</p> <p>第6学年～ 出身地やできること、得意なこと、夏休みの思い出に感想を入れての発表や、将来なりたいものや、したいことを伝える活動。</p> <p>○ 「書くこと」については、大文字、小文字を活字体で書く学習活動や、語順を認識しながら簡単な語句や基本的な表現を書き写したり、自分のことや身近で簡単な事柄について簡単な語句や基本的な表現を用いて書いたりできるよう、次のような学習活動を取り上げている。</p> <p>第5学年～ 自分の名前を書いたり、音声を聞いてアルファベットや単語を書き、道案内で使った言葉を書き写したりする活動。</p> <p>第6学年～ 好きな食べ物や見たもの、夏休みの思い出を感想を入れて書いたり、例分を参考にし、書くことができる活動。</p>	

<p>内容の構成・排列・分量等</p>	<p>○ 内容の構成・排列については、次のような工夫がなされている。</p> <p>第5学年～ Lessonごと英語の歌からはじまり、5領域の学習活動がある。冒頭見開きはイラストのみで実際にありそうな世界を見ることで学習への興味・関心を広め、音声による耳からのインプットにより繰り返しと気づきを基本としている。</p> <p>第6学年～ Lessonごと英語の歌からはじまり、5領域の学習活動がある。冒頭見開きはイラストのみで実際にありそうな世界を見ることで学習への興味・関心を広め、第5学年で学習した表現も場面を変えて扱うことで深い理解を促している。</p> <p>○ 内容の分量については次のようになっている。</p> <p>第5学年～ 総ページ数157ページ。巻末に音楽歌詞5ページ、単語イラスト8ページ、4線練習コーナー2ページ、ローマ字表1ページ。A4判。</p> <p>第6学年～ 総ページ数153ページ。巻末に音楽歌詞5ページ、単語イラスト8ページ、4線練習コーナー2ページ、ローマ字表1ページ。A4判。</p>
<p>使用上の配慮等</p>	<p>○ 学習意欲を高める工夫については、次のようになっている。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・オールカラーで見やすい。</li> <li>・前学年の学習 Pre-lesson を設け慣れ親しんできた表現を整理できる項目がある。</li> <li>・繰り返しと気づきを大切に、理解力を育てるよう聞いた回数をチェックできる項目がある。</li> <li>・各 Lesson にとびらを設け、何を学ぶのか、どのように学びを進めるかを掲載し学びの見通しを示している。</li> <li>・各 Lesson 冒頭の1枚絵を見ながら各セクションの Let`s Listen を繰り返し聞き、耳からインプットできる。</li> </ul> <p>○ 主体的に学習に取り組むことができるような工夫については、次のようになっている。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自分も主人公になって他者に配慮しながら交流し、思いや考えを深めていく。</li> <li>・繰り返しと気づきを重ねることで主体的な活動を促しより深い理解へと導いている。</li> <li>・見通しをもって学習に取り組み、多様な表現活動を通し英語の基本的な運用力を高める。</li> </ul>
<p>その他</p>	<p>○ 繰り返しと気づきを基本とし、QRコードを使い授業以外でも家庭などで発音を確認できる。</p> <p>○ ローマ字表が巻末にあり、確認できるようになっている。また付録には、イラストに対する単語が記載され見やすい。</p>

令和2年度から使用する小学校用教科用図書の答申書

教科名 外国語

番号	発行者略称	教科書番号
観点	三省堂(三省堂)	<CROWN Jr.> 505、605
取扱内容  各学年の学習指導要領の総則及び各教科・ 内容等	<p>○ 「聞くこと」については、身近で簡単な事柄について英語を聞いて話し手の意向などを理解できるよう、次のような学習活動を取り上げている。</p> <p>第5学年～ 自己紹介や友達・家族紹介、一日の生活、自分の位置や場所の確認と行きたい場所を聞きとったりする活動。</p> <p>第6学年～ 一般的な人を指すWeを使った行事や文化、学校についてや、物の様子の特徴、感想を表す形容詞文を使ったスピーチなどを聞き取ったりする活動。</p> <p>○ 「読むこと」については、文字を識別し、音声で十分親しんだ簡単な語句や表現の意味が理解できるよう、次のような学習活動を取り上げている。</p> <p>第5学年～ Lookから始まる命令文やDo～?や、Where～?の疑問文などを、文字を追いながら物語を読んだり、挿絵を補助として理解することができるような活動。</p> <p>第6学年～ Let'sから始まる文や5年生で学んだ英文や既習語を使った文や疑問文などを、文字を追いながら物語を読んだり、挿絵を補助として理解することができるような活動。</p> <p>○ 「話すこと[やりとり]」については、身近で簡単な事柄について基本的な表現を用いて指示・依頼、それに応じることができるように、次のような学習活動を取り上げている。</p> <p>第5学年～ 絵を参考にして自分のできることや、一日の生活、土曜日にする、今いる場所、行きたい場所などについて友達に伝えたりする活動。</p> <p>第6学年～ 絵を参考にして町の施設や夏休みに楽しんだこと、クイズ作り、週末にしたこと将来なりたいことなどについて友達に伝えたりする活動。</p> <p>○ 「話すこと[発表]」については、身近で簡単な事柄について内容を整理した上で基本的な表現を用いて自分のことについて伝えることができるように、次のような学習活動を取り上げている。</p> <p>第5学年～ 自己紹介や友達・家族紹介、一日の生活、自分の位置や場所の確認と行きたい場所をみんなに発表する活動。</p> <p>第6学年～ 一般的な人を指すWeを使った行事や文化、学校について、物の様子の特徴、感想を表す形容詞文を使ったスピーチなどを発表する活動</p> <p>○ 「書くこと」については、音声で十分親しんだ簡単な語句や表現用いて書くことができるよう、次のような学習活動を取り上げている。</p> <p>第5学年～ 大文字・小文字、文の終わりのピリオド、自分の名前や自分のヒーローの職業、教科、場所を表す言葉、国名などが書けるような活動。</p> <p>第6学年～ 自分の好きなものと持っているもの、日本の行事、夏休みに楽しんだこと、持ち物についての詩やクイズの答えを形容詞で表した文、自分の将来の夢などが書ける活動。</p>	

<p>内容の構成・排列・分量等</p>	<p>○ 内容の構成・排列については、次のような工夫がなされている。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学びに向かう力・言葉を使う力・考える力・他者と関わろうとする心を具現化するために、<b>HOP/STEP/JUMP</b>で1ユニット,各学年に3ユニット,合計6ユニット構成になっている。</li> <li>・【<b>HOP</b>】 診断的な活動を通して、今の自分にできること・できないことを確かめ、<b>JUMP</b>で自分がどんなことが言いたいかという見通しを立てて、<b>STEP</b>でどんな表現を習得したかを確認するという工夫が見られる。</li> <li>・【<b>STEP</b>】 それぞれの<b>LESSON</b>はパノラマと技能統合型活動を含む、全10ページで構成されている。また、場面を通して、表現や文構造を確認し、それらを使いながら身につけられるという工夫が見られる。</li> <li>・【<b>JUMP</b>】 <b>PRESENTATION</b>として位置づけられ、児童が本当に言いたいことを言う活動を設定し、第3学年からの継続した表現や文構造を目的の明確な言語活動の中で、思考力を働かせながら、意思をもって選択的にその表現を使えるという工夫が見られる。</li> </ul> <p>第5学年～ 取り扱う題材は、児童の知的欲求に合致するものを選択し、物語では児童の完成に訴え、個人の能力や創造性を伸ばし発揮するなかでそれらを将来の生活や職業に結び付けることができるような内容を扱っている。</p> <p>第6学年～ 取り扱う題材は、個人の能力や創造し、それを伸ばし、個性を発揮する中でそれらの将来の生活や職業に結び付けることができるもの、日本伝統文化、他国の文化、平和問題、環境問題などを扱い、児童の自律的な学びを支え、学ぶ意欲の喚起につながる内容となっている。</p> <p>○ 内容の分量については、次のようになっている。</p> <p>第5学年～ 総ページ数は<b>128</b>ページ。巻末に単語リスト、ローマ字表、アルファベットカードが用意されている。(A B判)</p> <p>第6学年～ 総ページ数は<b>128</b>ページ。巻末に単語リスト、アルファベット表、夏休みの思い出や将来の夢を書くカードが用意されている。(A B判)</p>
<p>使用上の配慮等</p>	<p>○ 学習意欲を高める工夫については、次のようになっている。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・大量のインプットから焦点化したインプットで徐々にアウトプットにつなげる。</li> <li>・学びのプロセスを「見える化」し、学びの見通し→基礎・基本を習得→活用の流れをスムーズに育成するようになっている。</li> <li>・<b>Enjoy Reading</b> ではユーモラスな内容で、飽きずに聞けるお話を聞いて文字に親しませている。</li> <li>・実世界の英語では、5年生では道路標識・グリーティングカード作成、6年生ではファストフードのメニュー・本の表紙を取り上げている。</li> </ul> <p>○ 主体的に学習に取り組むことができるような工夫については、次のようになっている。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・語彙や表現のインプットでは<b>PANORAMA</b>という一枚見開き絵で、イラストで楽しく学ぶことができる。</li> <li>・1文から複数文へ、そして統合的活動で運用能力を強化できるよう配慮されている。<b>WRITE&amp;TALK/ Speak, Listen&amp; Write</b>ではレッスンのまとめとして技能統合型の活動を配置し、書くことも取り入れながら「話す(発表/やりとり)」で自分のことを伝える場面を設けている。</li> </ul> <p>○ 使用上の便宜については、次のようになっている。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・5領域を示すアイコンや専用の手書き文字フォントを開発・採用し、大文字・小文字ともきれいに4線に乗るようになっている。</li> <li>・特別支援教育への配慮として、識別しにくい配色を避けて、形や記号などの補助的な手がかりを設けている。</li> </ul>
<p>その他</p>	<p>○ 巻末に<b>CAN-DO</b>リストを配置し児童が自分の学びを主体的にチェックできるような工夫が見られる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ どんな活動をするのかが一目でわかる、5領域を示すアイコンがついている。</li> <li>○ 二次元コード有。</li> <li>○ 植物由来インク使用。</li> </ul>



令和2年度から使用する小学校用教科用図書答申書

教科名 外国語

番号	発行者略称	教科書番号
観点	教出(教育出版)	<ONE WORLD Smiles> 506、606
取扱内容  各学年の学習指導要領の総則及び各教科・内容等	<ul style="list-style-type: none"><li>○ 「聞くこと」については、身近で簡単な事柄について英語を聞いて話し手の意向などを理解できるよう、次のような学習活動を取り上げている。 第5学年～ 自己紹介・誕生日・好きな教科・一日の生活・できること・行ってみたい場所・オリジナルメニューでの注文・友達紹介について聞いて理解する活動。 第6学年～ おすすめの場所・日本文化・夏休みの思い出・行きたい国・世界で活躍するスポーツ選手・将来の夢・あこがれの中学校生活などで扱う表現を聞き取ったりする活動。</li><li>○ 「読むこと」については、文字を識別し、音声で十分親しんだ簡単な語句や表現の意味が理解できるよう、次のような学習活動を取り上げている。 第5学年～ Lesson7のRead and Act②の「はしの上のおおかみ」の物語を読む活動。 第6学年～ 各LessonのRead and Writeでは学習した英文を読んで理解し、書く活動につながっている。さらにまとめた物語としてRead and Act①・②で挿絵を補助として読んで理解する活動。</li><li>○ 「話すこと [やりとり]」については、身近で簡単な事柄について基本的な表現を用いて指示・依頼、それに応じることができるよう、次のような学習活動を取り上げている。 第5学年～ 自己紹介・誕生日・好きな教科・一日の生活・できること・行ってみたい場所・オリジナルメニューでの注文・友達紹介について、W・H疑問文をすべてにおいて使って聞く(やりとり)の方法を使った活動。 第6学年～ おすすめの場所・日本文化・夏休みの思い出・行きたい国・世界で活躍するスポーツ選手・将来の夢・あこがれの中学校生活などで扱う表現をたずねたり、伝え合ったりする活動。</li><li>○ 「話すこと [発表]」については、身近で簡単な事柄について内容を整理した上で基本的な表現を用いて自分のことについて伝えることができるように、次のような学習活動を取り上げている。 第5学年～ 自己紹介・誕生日・好きな教科・一日の生活・できること・行ってみたい場所・オリジナルメニューでの注文・友達紹介について自分の言いたいことをまとめとして発表する活動。 第6学年～ おすすめの場所・日本文化・夏休みの思い出・行きたい国・世界で活躍するスポーツ選手・将来の夢・あこがれの中学校生活などで扱う表現を発表する活動。</li><li>○ 「書くこと」については、音声で十分親しんだ簡単な語句や表現用いて書くことができるよう、次のような学習活動を取り上げている。 第5学年～ 大文字・小文字の違いや書き方の習得やSounds and Letterで音読みによる文字指導が、各Lessonに設定されている。英文はLesson9で友達になってみたい人についてワークシート(巻末の付録)に書く活動。 第6学年～ 各Lesson(9回)のまとめとしてRead and Writeで巻末に付属したワークシートで書く活動。</li></ul>	

<p>内容の構成・排列・分量等</p>	<p>○ 内容の構成・排列については、次のような工夫がなされている。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・1年間で学習すること→導入単元→各単元（part1～5）→読み物や国際理解のコーナー→ワークシートなどで学びが構築できるような構成になっている。</li> <li>・映像を見ながら音声を聞く活動から始まり、(Let's Watch / Let's Listen)の聞く・話すの活動→(Let's Read and Write)の読み・書きの活動を経て、(Final Activity)の目的を持った活動でコミュニケーション活動を行っている。さらに、復習の活動や自己評価で自分の達成度の確認を行うことができる。</li> </ul> <p>第5学年～ 5年生では書く活動がほとんどなく、聞く活動をメインに排列されている。</p> <p>第6学年～ 6年生では各Lesson 5～6文を書く活動を設けている。さらに各LessonでW・H疑問文の応答を主体としてやりとりを行う活動を行っている。</p> <p>○ 内容の分量については、次のようになっている。</p> <p>第5学年～ 総ページ数は118ページ。巻末にフルーツと動物のJingle、アルファベット表と英文を書くときのルールがあり、さらに各Lessonで使用するBINGOカード、書く活動で使用するワークシートが1枚巻末に用意されている。（A B判）</p> <p>第6学年～ 総ページ数は112ページ。巻末に食べ物と場所のJingle、アルファベット表と英文を書くときのルールがあり、さらに活動用シール2枚、各Lessonで使用する絵カード、書く活動で使用するワークシートが9枚巻末に用意されている。（A B判）</p>
<p>使用上の配慮等</p>	<p>○ 学習意欲を高める工夫については、次のようになっている。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・各単元の前半には5領域のうちまずは「聞く」活動をたくさん取り入れて、音声による豊富なインプットを基盤にして5領域の力が段階的に育成されるように配慮されている。</li> <li>・「主体的・対話的で深い学び」の視点から、各単元に「Let's Think(考えてみよう)」コーナーを設け、問題解決的な学習を取り入れている。</li> <li>・ペア・グループ活動や協力し合いながらの活動が多い。また、「聞く態度や反応の仕方」を用いて他者に配慮しながらコミュニケーションを図ろうとする態度を養うことができる。</li> <li>・身近なことから世界へ目を向ける工夫として、クラス内の自己紹介から学校・地域・国内外へと目を向ける排列や様々な文化への関心を持たせる教材を盛り込んでいる。</li> </ul> <p>○ 主体的に学習に取り組むことができるような工夫については、次のようになっている。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・カラフルでわかりやすい誌面で、児童の心の動きを大切に「夢の教育番組」「オリジナルピザ作り」など内容を聞き取りながら、誌面に付録のシールを貼っていく活動もあり、意欲的に取り組むことができる。</li> <li>・4年生までに学んだ内容の復習として「学校」「家」「スーパーマーケット」「森」をテーマにしたパノラマ絵を用いて文字指導や既習の語彙・表現の復習ができる。</li> <li>・各単元の終わりの「The Alphabet/Sounds and Letter」では、日本語と英語との違いや音への気づきを促す活動を設定し、無理なく文字学習ができるよう工夫されている。</li> <li>・社会科の地図記号や英語を使った計算、家庭科との関連でオリジナルメニューを考える活動で他教科との連携を図ることができる。</li> </ul>
<p>その他</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 巻末に英語のルール・アルファベットカード・豊富な絵カードなどが付属され、授業中にカルタ取りやカードゲームなどで何度も取り組みができるように準備されている。</li> <li>○ 活動ごとに児童の振り返りシートがあり、短時間で自己評価ができる活動になっている。</li> <li>○ まなびリンクで学習に役立つ情報がウェブサイトで見ることができる。</li> <li>○ 再生紙と植物油インク使用。</li> </ul>

令和2年度から使用する小学校用教科用図書の答申書

教科名 外国語

番号	発行者略称	教科書番号
観点	光村（光村図書）	<Here We Go!> 507、607
<p>取扱内容</p> <p>〔各学年の目標・内容等〕</p>	<p>○ 「聞くこと」については、ゆっくりはっきりと話されれば、基本的な表現や具体的な情報を聞き取ったり、短い話の概要をとらえたりするよう、次のような学習活動を取り上げている。</p> <p>第5学年～ 名前や好きなもの・誕生日やほしいもの・教科や曜日・家の手伝いなど・できることやできないこと・国名や名所など・注文したものや値段・物や施設の場所・家族関係や職業などについて聞き取る活動。時間割・休日の過ごし方・先生の紹介・行きたい国の紹介・レストランのメニュー・道案内・あこがれの人の紹介について概要をとらえる活動。</p> <p>第6学年～ 出身地や得意なこと・季節の行事など・見たいスポーツ・夏休みにしたことなど・好きなものや職業など・町にあるものなど・学校行事など・なりたい職業など・中学校の部活動などについて聞き取る活動。日本の行事の紹介・見たいスポーツの紹介・夏休みの思い出・有名人の紹介・ふるさと紹介・小学校の思い出・将来の夢・中学校でしたいことについて概要をとらえる活動。</p> <p>○ 「読むこと」については、活字体で書かれた文字を識別し、その読み方を発音できるような学習活動や、音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語句や基本的な表現の意味が分かるよう、次のような学習活動を取り上げている。</p> <p>第5学年～ 文字を指で追ったり、アルファベットを読んだりする活動。時間割・休日の過ごし方・先生紹介カード・国紹介のポスター・レストランのメニュー・道案内のメモ・紹介文について、必要な情報を読み取る活動。</p> <p>第6学年～ 文字を指で追う活動。行事紹介のブログ・見たいスポーツのブログ・思い出のポスター・人物紹介のクイズ・ふるさとの紹介文・小学校の思い出の作文・将来の夢についての作文・中学校でしたいことについての作文について、必要な情報を読み取る活動。</p> <p>○ 「話すこと [やりとり]」については、基本的な表現を用いて指示、依頼をしたり、それらに応じたりするような学習活動や、簡単な語句や基本的な表現を用いて伝え合うことができるような学習、質問したり質問に答えたりして伝え合うよう、次のような学習活動を取り上げている。</p> <p>第5学年～ 名前や好きなもの・誕生日やほしいもの・好きな教科や時間割・1日の生活や休日の過ごし方・できるかどうか・行きたい国とその理由・もののある場所についてたずね合ったり伝え合ったりする活動。注文して値段を確かめる・道案内をして指示や受け答えをする活動。</p> <p>第6学年～ 出身地やできることなど・見たいスポーツ・夏休みのできごとなど・思い出に残る学校行事・なりたい職業・入りたい部活動についてたずね合ったり伝え合ったりする活動。</p> <p>○ 「話すこと [発表]」については、日常生活に関する身近で簡単な事柄や自分のことや、自分の考え、気持などについて、簡単な語句や基本的な表現を用いて話すことができるよう、次のような学習活動を取り上げている。</p> <p>第5学年～ オリジナル時間割・友達や先生・行きたい国・あこがれの人について紹介する活動。自己紹介・家の手伝いについて、自分のことを話す活動。</p> <p>第6学年～ 日本の行事・世界で活躍する人など・自分たちの町などについて紹介する活動。自己紹介・夏休みの思い出・好きなものなど・小学校の思い出・将来の夢・中学校でしたいことなど、自分のことを話す活動。</p> <p>○ 「書くこと」については、大文字、小文字を活字体で書く学習活動や、語順を意識しながら簡単な語句や基本的な表現を書き写したり、自分のことや身近で簡単な事柄について簡単な語句や基本的な表現を用いて書いたりできるよう、次のような学習活動を取り上げている。</p> <p>第5学年～ 大文字と小文字のアルファベットを書く活動。名前や好きなもの・月名やほしいもの・教科名・家の手伝いなど・できることやできないこと・行きたい国など・食べたいものなど・場所の言い方など・職業や性格などについて語句をなぞったり書いたりする活動。名刺・誕生日カレンダー・オリジナル時間割・先生紹介のポスター・国紹介のポスター・あこがれの人紹介のポスターについて必要な語句を選んで書く活動。</p> <p>第6学年～ 出身地や得意なこと・季節の行事など・見たいスポーツ・夏休みにしたことなど・好きなものや職業など・町にあるものなど・学校行事やしたこと・なりたい職業など・中学校の部活動などについて語句をなぞったり書いたりする活動。自己紹介のメモ・行事紹介のポスター・夏休みの思い出のポスター・町紹介のパンフレット・小学校の思い出の作文・将来の夢についての作文・中学校でしたいことについての作文について、必要な語句を選んで書く活動。</p>	

<p>内容の構成・排列・分量等</p>	<p>○ 内容の構成・排列については、次のような工夫がなされている。</p> <p>第5学年～ コミュニケーションで大切にしたい4つのキーワードを冒頭に示したり、家の手伝いや規則正しい生活を考える活動や道案内したりする活動、グループで考える活動などを通して、幅広い知識と教養を身に付け、豊かな情操と道徳心を養えるようにしている。</p> <p>「教科書の使い方」で学習の流れを記したり、学年を通してできるようになることを一覧で示したり、グループでオリジナルの時間割を考える活動や、家の手伝いを考える活動を通して、自主及び自立の精神を養うとともに、できることやできないことを紹介する活動を通して、個人の価値を尊重する態度を養えるようにしている。</p> <p>「挨拶」「自己紹介」の学習や、できることできないことを紹介する活動、丁寧な言い方で注文する活動を通して自他を敬愛する態度を養うとともに、ユニバーサルデザインを題材にした活動を通して主体的に社会の形成に参画する態度を養えるようにしている。</p> <p>世界の小学生の挨拶に触れたり、行きたい国を紹介する活動や英語圏の歌や物語に触れる活動、世界各国の小学生の考えや暮らし方に触れたりすることで、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養えるようにしている。</p> <p>第6学年～ コミュニケーションで大切にしたい4つのキーワードを冒頭に示したり、オリンピックの競技を考える活動を通して、幅広い知識と教養を身に付け、健やかな身体を養う態度を培えるようにしている。</p> <p>学年を通してできるようになることを一覧で示したり、小学校の思い出を文集にまとめる活動を通して、個人の価値を尊重してその能力を伸ばすとともに、なりたい職業を考えることを通したり、中学生の話の聞いたりする活動を通して、自主及び自立の精神を養えるようにしている。</p> <p>世界で活躍する人々の活躍や、震災の際に作られた歌や物語に触れることを通して、生命を尊び、自然を大切に、環境の保全に寄与する態度を養えるようにしている。</p> <p>英語を使ってグローバルに活躍する人の存在を知り、真理を求める態度を養ったり、英語の学習における見方や考え方を平易な言葉で記すことで、互いに尊重する態度と国際平和と発展に寄与する態度を養ったりすることができるようにしている。</p> <p>○ 内容の分量については、次のようになっている。</p> <p>第5学年～ 総ページ数は140ページ。巻末に絵辞典、1年間で学習した表現の振り返り、アルファベット表、できるようになったことを確認するすごろく遊び、自身の成長振り返り、ローマ字表（ヘボン式）、カード、ペンマンシップシート、シールが用意されている。（AB版）</p> <p>第6学年～ 総ページ数は144ページ。巻末に絵辞典、1年間で学習した表現の振り返り、アルファベット表、できるようになったことを確認するすごろく遊び、自身の成長振り返り、ローマ字表（ヘボン式）、カード、ペンマンシップシート、シールが用意されている。（AB版）</p>
<p>使用上の配慮等</p>	<p>○ 学習意欲を高める工夫については、次のようになっている。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・巻頭に「学習を見渡すページ」や、できるという自信につながる「スタート教材」が用意されている。</li> <li>・音と文字の学習をスモールステップで提示している。</li> </ul> <p>○ 主体的に学習に取り組むことができるような工夫については、次のようになっている。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・音声や映像で世界中からの生の声に触れ、対話しながら、考え、議論できるようにしている。</li> <li>・Unitの学習をCAN-DOの観点に加え、主体的・対話的で深い学びの観点からも振り返ることができるように、各Unitの最後に振り返る活動を設けている。</li> <li>・国語科における学習も想起し、考えながら言葉を使う態度を育み、豊かなコミュニケーションに必要なことへの気付きを促すことができるよう工夫している。</li> </ul> <p>○ 文部科学省教材との関連と言語材料の排列・選定について次のようになっている。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・Let's try!で学習した表現や語彙を繰り返し使えるようにし、We can!の内容を踏まえた単元構成にしている。</li> <li>・Let's try!・We can, 中学校検定教科書や英検、CEFR-Jや国際的な規準等を基に語彙を721語に設定している。</li> </ul> <p>○ 小・中の接続については次のようになっている。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・3-4年生で学習した英語の基本表現を復習できるページを設け、中学年からの接続を円滑にし、効率よく学習ができるようにしている。</li> <li>・5年生の最後に自身の成長を振り返るとともに次の学年や中学校の活動に生かせるようにしている。</li> </ul> <p>○ カリキュラムマネジメントの推進に向けては、次のようにしている。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・他教科との関連を積極的に示し、教科横断的な視点で学習の計画が図れるようにしている。</li> <li>・週2単位時間でも短時間学習の組合せでも、学校の実態に合わせて学習の計画を立てやすい教材構成にしている。</li> <li>・国語科や書写でのアルファベットやローマ字の学習と関連できるよう、ローマ字表やフォントを統一している。</li> </ul> <p>○ ICTの活用・英語の音声等の提供については、次のようになっている。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・全Unitに映像資料を視聴して考える活動を設定したり、ウェブコンテンツや二次元コードを無償で利用可能にしたりしている。</li> </ul> <p>○ 特別支援教育への配慮については、次のようにしている。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・色覚特性や特別支援教育の観点から、全ての人が使いやすいユニバーサルデザインの観点に立った編集とデザインにしている。</li> </ul> <p>○ 学習上の配慮については、次のようにしている。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・4線の幅に対応した新しいアルファベットのフォントを独自に開発している。</li> <li>・当該学年の配当漢字には、全て振り仮名をつけてある。</li> <li>・迷わず学習できるように、同様の情報を所定の位置に整理して配置している。</li> </ul>
<p>その他</p>	<p>○ 巻末にペンマンシップシートが綴じ込まれており、水性ペンを用いて、文字を何度も書いて練習できるようになっている。</p> <p>○ 登場する人物に性別による偏りがないように配慮し、人種・身体的特徴などについても、多様性に意を用いている。</p>

令和2年度から使用する小学校用教科用図書の答申書

教科名 外国語

番号	発行者略称	教科書番号
観点	啓林館（啓林館）	<Blue Sky elementary> 508、608
取扱内容  各学年の学習指導要領の総則及び各教科・内容等	<p>○ 「聞くこと」については、ゆっくりはっきりと話されれば、基本的な表現や具体的な情報を聞き取ったり、短い話の概要をとらえたりするよう、次のような学習活動を取り上げている。</p> <p>第5学年～ 自分の名前と好きな物・誕生日やほしいもの・教科や曜日・家の手伝いなど・起きる時刻や寝る時刻・できることやできないこと・人物の紹介・行きたい国の紹介・もののある所・食べたいものなどについて聞き取る活動。絵を見ながら物語を聞いて内容を考える活動。</p> <p>第6学年～ 出身地や得意なこと・日本各地の紹介・自分の住む地域にあったらよいと思ふもの・夏休みの思い出・週末にしたこと・学校行事・将来の夢・中学校の部活動などについて聞き取る活動。絵を見ながら物語を聞いて内容を考える活動。</p> <p>○ 「読むこと」については、活字体で書かれた文字を識別し、その読み方を発音できるような学習活動や、音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語句や基本的な表現の意味が分かるよう、次のような学習活動を取り上げている。</p> <p>第5学年～ アルファベットを読む活動。動物園の掲示板・キャンプのポスター・メニュー・アイスクリームショップのポスター・物語について、必要な情報を読み取る活動。</p> <p>第6学年～ アルファベットを読む活動や音と文字の関係に気付きを促して読む活動。自己紹介・地域の紹介ポスター・あったらよいもののメモ・夏休みの思い出日記・最近のできごと日記・小学校の思い出・アンケートのグラフ・自分がつきたい職業についてのメモ・お礼の手紙・物語について、必要な情報を読み取る活動。</p> <p>○ 「話すこと [やりとり]」については、基本的な表現を用いて指示、依頼をしたり、それらに応じたりするような学習活動や、簡単な語句や基本的な表現を用いて伝え合うことができるような学習、質問したり質問に答えたりして伝え合うよう、次のような学習活動を取り上げている。</p> <p>第5学年～ 好きな教科や時間割・得意なこと・行きたい国とその理由・レストランでの注文についてたずね合ったり伝え合ったりする活動。</p> <p>第6学年～ レストランでの注文・思い出の学校行事・自分が就きたい職業とその理由・についてたずね合ったり伝え合ったりする活動。</p> <p>○ 「話すこと [発表]」については、日常生活に関する身近で簡単な事柄や自分のことや、自分の考え、気持ちなどについて、簡単な語句や基本的な表現を用いて話すことができるよう、次のような学習活動を取り上げている。</p> <p>第5学年～ 誕生日やほしいもの・好きな教科や曜日・起きる時刻や寝る時刻・家での仕事や放課後にすること・できることやできないこと・家族の紹介・身近な人の紹介・行きたい国・もののある場所・レストランでの注文・食べ物の味などについて話す活動。</p> <p>第6学年～ 出身地や得意なこと・日本の紹介や自分の住む地域のこと・夏休みの感想やできごと・週末の出来事や感想・思い出の学校行事と感想・自分がつきたい職業とその理由・中学校でやってみたいことなどについて話す活動。</p> <p>○ 「書くこと」については、大文字、小文字を活字体で書く学習活動や、語順を意識しながら簡単な語句や基本的な表現を書き写したり、自分のことや身近で簡単な事柄について簡単な語句や基本的な表現を用いて書いたりできるよう、次のような学習活動を取り上げている。</p> <p>第5学年～ 大文字と小文字のアルファベットを書く活動や、文字と音との関係を考えながら単語を書く活動。自分の名前・友だちのできること・食べたいものなどについて語句をなぞったり書いたりする活動。</p> <p>第6学年～ 大文字と小文字のアルファベットを書く活動や、文字と音との関係を考えながら単語を書く活動。出身地と得意なこと・好きなもの・日本各地でできること・自分が住む地域や都道府県の紹介・自分の住む地域にあるものやあったらよいと思ふもの・夏休みの感想や思い出・最近のできごと・思い出の学校行事・自分がつきたい職業とその理由・中学校でやってみたい部活動・お礼の手紙について語句をなぞったり書いたりする活動。</p>	

<p>内容の構成・排列・分量等</p>	<p>○ 内容の構成・排列については、次のような工夫がなされている。</p> <p>第5学年～ 英語の学習を通して幅広い知識と教養を身に付け、他人の特徴や話の内容を理解して配慮したり、道案内をしたりすることなどを通して、思いやりの心が芽生え、豊かな情操と道徳心を培えるようにしている。</p> <p>レストランの店員の役割を演じることを通して、自主及び自立の精神を養うとともに、職業と生活の関連を重視、労働を重んずる態度を養えるようにしている。</p> <p>家の仕事を分担することを通して、正義と責任、男女の平等を重んじ、主体的に社会の形成に参画し、その発展に寄与する態度を養えるようにしている。</p> <p>いろいろな動物が近くにいることを知る絵本題材を通して、生命を尊び、環境の保全に寄与する態度を養えるようにしている。</p> <p>干支や月ごとの行事に触れ、我が国の伝統と文化を尊重する態度を養えるようにしている。</p> <p>世界の国の祭りや料理を知ることで、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養えるようにしている。</p> <p>第6学年～ 同じジェスチャーでも国によっては相手を傷つけてしまう場合があることを知るなど、幅広い知識と教養を身に付けるとともに思いやりの心が芽生え、豊かな情操と道徳心を培えるようにしている。</p> <p>将来就きたい職業を考える活動を通して、自主及び自立の精神を養うとともに、職業と生活の関連を重視し、労働を重んずる態度を養えるようにしている。</p> <p>自分たちの住む地域について考える活動を通して、公共の精神に基づき、主体的に社会の形成に参画し、その発展に寄与する態度を養えるようにしている。</p> <p>津波などの緊急時の避難経路を示すビクトグラムに触れることで、生命を尊び、環境の保全に寄与する態度を養えるようにしている。</p> <p>各地の名所や特産物を紹介する活動を通して、我が国の伝統と文化を尊重する態度を養えるようにしている。</p> <p>外国の祭りや世界の様々なスポーツなどを知ることで、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養えるようにしている。</p> <p>○ 内容の分量については、次のようになっている。</p> <p>第5学年～ 総ページ数は136ページ。巻末にワードリスト、アルファベット表、Can-Do List、単語カードが用意されている。(AB版)</p> <p>第6学年～ 総ページ数は136ページ。巻末にワードリスト、アルファベット表、Can-Do List、単語カードが用意されている。(AB版)</p>
<p>使用上の配慮等</p>	<p>○ 学習意欲を高める工夫については、次のようになっている。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・Unit 初めの扉には、Unit 全体のめあてを明記し、学習への興味づけを行えるようにしている。</li> <li>・扉のイラストには、既習の表現を使った即興的なやりとり (Small Talk) によるコミュニケーション活動ができるようにしている。</li> <li>・Part ごとにめあてを明記し、児童が学びの見通しをもてるように配置している。</li> <li>・めあての横にバロメーター(できたかな?)を配置し、児童が自分で達成度を確認できるようにしている。</li> </ul> <p>○ 主体的に学習に取り組むことができるような工夫については、次のようになっている。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ペアワークやグループワークなどによる主体的・対話的な学習が進められる教材を多く設定している。</li> <li>・判断する年代に思考力マークをつけ、深い学びへとつないでいる。</li> </ul> <p>○ 特別支援・ユニバーサルデザインへの対応は次のようになっている。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・誰もが識字しやすいユニバーサルデザイン書体を使用している。</li> <li>・メディア・ユニバーサルデザイン協会による承認マーク取得している。</li> </ul> <p>○ 中学年・中学校との連携については次のようになっている。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・Let's try!で学習した語彙・表現も取り上げ、繰り返し学習により定着が図れるよう配慮している。</li> <li>・徐々に単語や文を書く機会を増やし、中学校での学習へスムーズにつながるよう配慮している。</li> </ul> <p>○ カリキュラムマネジメント、短時間学習への対応については次のようになっている。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・モジュールマークを付け、状況に応じて柔軟に扱えるように配慮している。</li> <li>・予備時間を設け、学級の実態に応じた指導ができるよう配慮している。</li> </ul> <p>○ ICTの活用については次のようになっている。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・デジタル教材を使った繰り返し学習が有効な箇所にはQRコードを明示している。</li> </ul> <p>○ 家庭学習・自学自習への対応については次のようになっている。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・家庭でも音声を使って学習ができるよう、紙面に適宜QRコードやURLを掲載している。</li> </ul>
<p>その他</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 多くの人種の人々を登場させている。</li> <li>○ 男女の社会的役割を平等にするなど、ジェンダーへの配慮をしている。</li> <li>○ 福祉、オリンピック・パラリンピックなどの今日的な課題についても多様な題材を取り上げている。</li> <li>○ 行間にゆとりをもたせ、文章が読みやすくなるように配慮している。</li> <li>○ アレルギ環境に配慮し、植物性インキ・再生紙を使用している。</li> </ul>